

# 無収縮モルタル フィルコンS 硬練りタイプ

## 無収縮モルタル フィルコンS硬練りタイプの特長

- ▶ 住友大阪ジェットセメントをベースとしているため、材齢3時間で実用強度を発現。時間の制約を受ける施工に最適です。
- ▶ 所定水量範囲での混練により安定した無収縮性を維持し、構造物間の荷重伝達を行います。
- ▶ 使用骨材粒度が小さく、適度なコンシステンシーを有するため複雑な形状箇所でも確実に充填可能です。
- ▶ 圧縮強度同様、短時間で付着せん断強度が得られます。

## フィルコンS硬練りの施工要領概要

### 前準備

- ▶ 混練水：酸・油・有機不純物等を含まない清水。
- ▶ 混練機：ハンドミキサ・グラウトミキサ等の高速回転型をご用意ください。手練りによる混練はできませんのでご注意ください。
- ▶ その他：必要に応じ、計量器・バケツ・コテ等。
- ▶ 清掃：打設箇所表面のレイタンス・油分・塵芥等を除去し、必要に応じてチッピング・プライマ処理等を行ってください。

### 施工

- ▶ 混練：混練は右図に従い、充分な攪拌を行ってください。
- ▶ 仕上げ：一般的には木ゴテ・金ゴテ仕上げを行います。
- ▶ 養生：フィルコンS硬練りタイプの硬化過程では、急激な水合反応により著しい発熱が生じます。このため、**硬化体が常温に戻るまで絶対に散水しないでください**。常温に戻った後に散水・湿布養生等を行うことは耐久性向上に対して有効です。

### 保管

- ▶ 開封後：開封後は密封して保管できますが、袋単位で使い切るようにしてください。
- ▶ 積置き：屋内保管を原則とし、降雨・湿気等からなるべく遮断してください。

## フィルコンS硬練りタイプとは…

フィルコンS硬練りタイプは、超速硬セメントとして最も長い実績を持つ住友大阪ジェットセメントをベースセメントとして使用した超速硬の無収縮モルタルです。所定範囲内での水材料比の調整によってコテ仕上げに適した硬さから流し込み可能な状態まで調整することができます。また、使用骨材の粒度が小さいため、ハツリコンクリート等の複雑な形状の箇所にも確実に充填を行うことができます。



本製品は砂調合済みのプレミックスタイプです。水を加えて練り混ぜるだけで所定の性能が得られます。

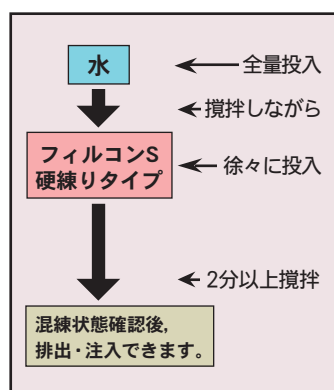
荷姿は製造の都合等により予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

### 配合例

配合	水材料比 (%)	単位量 (kg)		練上り量 (ℓ)
		フィルコンS 硬練りタイプ	水	
示方	17.0	1887(76袋)	321	1000
袋		25(1袋)	4.25	約13.2

注) 気温等により水量は多少変動(4~5kg/袋程度)します。使用前には必要に応じて試験練りを行い、流動性・強度等を確認してください。

### 混練手順



### 混練状況



## フィルコンS硬練りの性能一例

### 準拠した試験方法等

- ▶ 日本工業規格 (JIS)
- ▶ 日本道路公団規格 (JHS)
- ▶ 土木学会基準 (JSCE)
- ▶ 首都高速道路公団. 土木材料共通仕様書
- ▶ 阪神高速道路公団. 土木補修工事共通仕様書
- ▶ 公共建築協会・評価基準

### 流動性

- ▶ JIS R 5201
- ▶ 測定値：右表を参照→

### ブリーディング

- ▶ 管理値：練上り2時間後において2%以下
- ▶ 測定値：練上り2時間後およびこれ以降もブリーディングは発生せず。

### 膨張収縮

- ▶ 管理値：材齢7日で収縮を示してはならない。
- ▶ 測定値：材齢7日において膨張側にあり、収縮は認められない。

### 圧縮強度

- ▶ 管理値：材齢1日25N/mm<sup>2</sup>以上  
材齢28日45N/mm<sup>2</sup>以上
- ▶ 測定値：右グラフを参照→

### 付着強度

- ▶ 試験：普通丸鋼φ19の引き抜き試験
- ▶ 管理値：材齢28日3N/mm<sup>2</sup>以上
- ▶ 測定値：4.0N/mm<sup>2</sup>程度

※物性値の詳細については、当社試験成績表等をご参照ください。

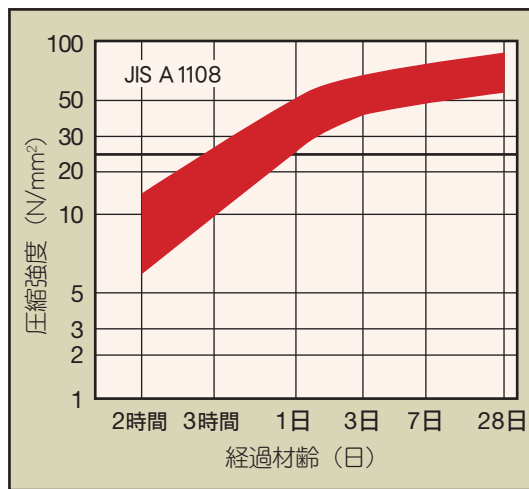
### 取り扱い上の注意

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用してください。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直ちに専門医の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流してください。

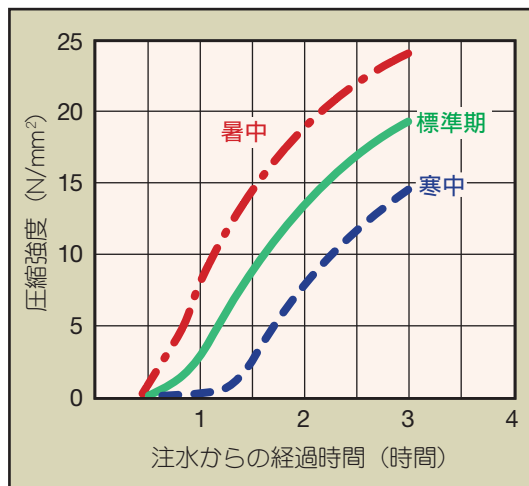
### 水材料比とコンシステンシー

水材料比 (%)	単重 (t/m <sup>3</sup> )	フロー値 (mm)	垂直部分への充填性
16.0	2.23	123	硬い、練りにくい
17.0	2.21	133	良好
18.0	2.19	151	ほぼ良好
19.0	2.16	180	自立しにくい
20.0	2.14	198	流し込みに向く
21.0	2.12	233	流し込みに向く

### 圧縮強度の測定例



### 圧縮強度 (材齢3時間以内) の測定例



### Pca耐震貯水槽の継手部充填



使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。  
本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は

## 住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京 〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28  
大阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)  
札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目(札幌HSビル10F)  
東北支店 〒980-6003 仙台市青葉区中央4-6-1(住友生命仙台中央ビル(SS30)3F)  
北陸支店 〒920-0849 金沢市堀川新町2-1(井門金沢ビル7F)  
名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F)  
四国支店 〒760-0033 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F)  
広島支店 〒732-0827 広島市南区稲荷町4-1(住友生命広島ビル7F)  
福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)

電話 03(5211)4752 Fax 03(3221)5624  
電話 06(6342)7704 Fax 06(6342)7708  
電話 011(241)3901 Fax 011(221)1017  
電話 022(225)5251 Fax 022(266)2516  
電話 076(223)1505 Fax 076(223)0193  
電話 052(566)3202 Fax 052(566)3273  
電話 087(851)6330 Fax 087(822)6870  
電話 082(577)7645 Fax 082(577)7646  
電話 092(481)0186 Fax 092(471)0530

エコマーク認定  
古紙配合率100%再生紙使用

VEGETABLE OIL INK  
植物油インキ使用